

2023年度 宇治市地域自立支援協議会高齢部会活動報告

1. 部会の目的

既存の社会資源のコーディネーター・活用、新しい社会資源の形成。
高齢・生活困窮・障害の分野にまたがる困難ケース解決の方向を図る。

2. 活動概要

医療・福祉の制度、新しく創設される制度等の共有や勉強。
高齢・生活困窮・障害等の困難ケースのケース検討。

3. 主な参画団体

委託相談支援事業所、指定特定相談支援事業所（3事業所）
宇治市役所：長寿生きがい課、介護保険課、生活支援課、地域福祉課）

4. 今年度の部会開催日及び開催内容

	開催日	開催内容
	5月15日	令和5年度開催内容の確認
1	7月3日	アウトリーチ・長期入院患者等退院後支援事業・障害者介護支援(レスパイトサービス)の紹介、ケース検討。
2	9月4日	障害者総合支援法等の改正について共有、ケース検討。
3	11月6日	ケース検討(2事例)
4	1月15日	ケース検討(2事例)
5	3月4日(予定)	

5. 現状と次年度以降への課題

障害福祉サービスを利用していた人が、65歳を待たずに介護保険サービスを利用する際に、制度の違いから利用者にとって不利益が生じる状況になったり、移行がスムーズにいかない場合がある。高齢の両親と障害を持つ本人との生活において、世帯全体を支援できるよう、制度で分けた考え方ではなく各制度をうまく利用して支えられる連携が図れるような関係性の構築。支援の受け入れが難しい等の家庭において、各支援機関が役割を持って連携できるよう、必要に応じて市のみではなく圏域単位で連携する必要性があるケースがある。

報告者 部会長 _____ 谷口 祐子